

給食に感謝

村越 楓花

私たちがいつも学校で食べている給食は、給食センターの方々が一生懸命私たちのために作ってくれているものです。

給食は体のバランスや栄養などを考えで作られていきます。旬の食材や行事などがある際にその行事にあつた給食が出てきます。食材とが、豚、牛、鳥や野菜、果物などの

色んな食材が食べられることを感謝し、こいすたいです。食べ物から水まで、飲んでいられるのは、食べることも、きらいな水が飲んでもいられるのは、食べることも、きらいな水が飲めることを当たり前に思いません。人たちのことを考え、作ってくれたと思います。人には好きなもの、嫌いなものがあります。分かれたいと思います。私、嫌いな食べ物、物がいくつもあります。家で、その食材が出たときに、手を付けず、残してしまふときが

物に感謝して、これからはもう過ぎず、これからはいいこと
と思っています。

ありました。その食材も誰かが大切に育てて
きたものだと思います。自分が嫌いなものか
あ、これもできるやうにしていきたいです。
給食について考えをみて、考えをせよ、
ことがたくさんありました。誰かがその食材
を育て、調理し、給食センターの人たちが私
たちのもとへ届けにくれるのだなと思います
た。人と人を繋いでいて、給食はできてい
のだからわかりました。食べることは当たり
のことではないことをし、かり理解し、食